

④ 本時の指導

- ア 目標 調べたことをもとに友達のことを取り入れながら、輸出や輸入の特色をグループで新聞にまとめる。
- イ 準備・資料 模造紙 ワークシート マジック はさみ セロテープ
- ウ 展開

学習活動・内容	形態	指導及び留意点
<p>1 前時の学習内容を確認する。</p> <p>(1) 輸出・輸入のグループごとにワークシートの記述を確認する。</p> <p>(2) 一人一人の分担を確認し、どの資料から調べたのかわらかにする。</p> <p>2 本時の学習内容を知る。</p> <p>輸出・輸入について調べたことをグループで新聞にまとめよう。</p> <p>(1) 新聞の題名、見出し、全体の構成を考える。</p> <p>(2) ワークシートや資料をもとに、どの部分をまとめていくか、大切だと思うところを取り上げる。</p> <p>3 調べたことをグループで話し合いながら、日本の輸出や輸入の特色について新聞にまとめる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>日本が輸出している国</p> <p>↓</p> <p>アメリカ合衆国→自動車 中国→電子部品 韓国→機械類</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>日本からの輸出額が多い国</p> <p>↓</p> <p>アメリカ合衆国→約14兆円 中国→約8兆円 韓国→約5兆円</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>アメリカ、中国、韓国と結びつきが強いことをおさえる。アメリカは人口も多く産業が発展している。中国、韓国は距離が近いので輸送費がかからない。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>日本が輸出しているもの</p> <p>↓</p> <p>機械類→アメリカ合衆国 自動車→アメリカ合衆国 カメラ→アメリカ合衆国</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>日本が輸入している国</p> <p>↓</p> <p>中国→衣類 アメリカ合衆国→電子部品 サウジアラビア→原油</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アメリカに一番多く輸出している。工業製品を輸出している。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>中国とは距離が近く人件費がかからないので安く輸入できる。</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>日本が輸入しているもの</p> <p>↓</p> <p>機械類→中国 燃料→サウジアラビア 食料品→アメリカ合衆国</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>輸入額の方が 多い国</p> <p>↓</p> <p>サウジアラビア アラブ首長国連邦 → 原油 インドネシア オーストラリア→鉄鉱石</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>日本では生産しにくいもの、または輸入した方がやすいもの。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>原料や燃料などを輸入している。</p> </div> </div>	<p>グループ</p>	<p>○座席をグループの形態にしておく。</p> <p>○前時まで調べた輸出や輸入の内容をもとに、グループで作業を分担し、新聞にまとめていくことを確認する。</p> <p>○輸出グループは緑の模造紙、輸入グループはピンクの模造紙にまとめ、色によってわかりやすくする。</p> <p>○分担して進められるように模造紙を切っておき、まとめ終わったら一枚の新聞につなげることを話す。</p> <p>○新聞のまとめ方を例示したプリントを参考にさせる。</p> <p>○各自の分担は決まっているが、話し合いながらまとめていくことを助言する。</p> <p>○一人でまとめられない児童には、ヒントを与えたり、まとめ方をアドバイスしたりする。</p> <p>○見出しは、自分たちのグループで調べた内容が、一目でわかる言葉に表し、文字の大きさや色を工夫して書くように助言する。</p> <p>○調べて分かったことは、短い言葉でまとめるように指示しておく。</p> <p>○グラフや表は大事なところを強調するように、色づかいを考え、わかりやすく描かせる。</p> <p>○グラフや表の解説では、大きさや量を身近なものに関連できるように、資料を準備しておく。</p> <p>○グラフや表は、年度や出典を明示することを話しておく。</p> <p>○学習のまとめでは、調べて分かったことから考え、みんなに知らせたいことなどを書くように助言する。</p> <p>○編集後記では、調べた資料から根拠の部分をはっきりさせ、学習を通じた感想が書けるようにする。</p> <p>○国名だけを書くのではなく、なぜその国と輸出がさかんであるか理由も考えさせ、理解を深める。</p> <p>○輸出額の大きさを身近なものに置き換えて考えさせる。グラフから金額を読み取れないときは、教師が支援する。</p> <p>○なぜ工業製品を輸出しているのか考えさせ、日本が加工貿易を行っていることに気付かせる。</p> <p>○日本の輸入しているものは、原料が多いことに気付かせ、それを加工して輸出していることに関心をもたせる。</p> <p>○輸入した原油からは何が作られるのか、原油が輸入できなかったらどうなるか考えさせ、輸入の役割に気付かせる。</p> <p><span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">評</span> 調べたことをもとに友達のことを取り入れながら、輸出や輸入の特色をグループで新聞にまとめることができる。 (話し合い・新聞)</p>
<p>4 本時の学習を振り返り、自己評価カードに記入する。</p>	<p>個別</p>	<p>○よくできた理由やよくできなかった理由を記入させることで本時の学習を振り返り、次時への意欲付けを行う。</p>